

令和2年7月16日

経済学部生 各位

経済学部長

経済学部における令和2年度授業実施のあり方について（通知）【第9報】

7月3日（金）の本学における新型コロナウイルス感染者の発生に伴うその後の市中感染の拡大ならびに東京をはじめとする首都圏での最近の新規感染者の増大を受け、今後の第2クォーター期間中（7月16日から7月29日）の授業及び定期試験等の実施条件が更新されましたので、お知らせします。

通知内容の遵守が求められることになるので、【実施の条件(2020.7.15現在)】および別添「学生の行動制限の強化について（7月15日更新）」の内容を十分に確認しておいてください。

記

1. 第2クォーター（前期科目及びクォーター科目）の講義科目はオンライン授業とする。
 - 1-1. 【実施の条件(2020.7.15現在)】を満たした受講者数100名以内の授業科目については、対面授業の実施を可能とする。

対面での授業及び定期試験等を実施する科目については、NU-Web上の掲示板及びLACS等で事前に周知するので、毎日確認すること。
2. 第2クォーター期間中の演習科目について
 - 2-1. 初年次セミナー（教養ゼミナール）、基礎ゼミ、専門ゼミ（演習Ⅰ）、卒研ゼミ（演習Ⅱ）及び留学生との共修ゼミについては、下記の【実施の条件(2020.7.15現在)】を満たした上で、対面での授業が実施できる。
 - 2-2. 初年次セミナー（教養ゼミナール）については、少なくとも1回は対面での授業を実施する。対面での授業を実施する日程・場所等については、NU-Web上の掲示板及びLACS等で事前に周知するので、毎日確認すること。

※既にNU-Web上の掲示板にて周知しております。
 - 2-3. 但し、【実施の条件(2020.7.15現在)】を満たすことのできない場合はオンライン授業で行う。

【実施の条件(2020.7.15現在)】

- 1) 感染予防対策を講じた上で三密（密閉、密集、密接）を避けること
 - a) マスク着用、手洗い、消毒、咳エチケット等
※ただし、気温・湿度が高い場合は、熱中症対策のためマスクを外すことができる
 - b) 窓やドアの開放（二方角の開放厳守）
 - c) 学生の収容人数は、次のいずれか小さい方とし、隣接する座席の前後及び左右の間隔

を1 m以上空けること

①講義室及び研究室等の床面積÷2 m²とする

②通常使用時の収容率50%以内を上限とする

d) その他：人との間隔はできるだけ2 m（最低1 m）空け，必要最低限の会話・実験・研究を心掛け，必要な場合はオンラインで実施する

但し，細胞培養室やP1・P2実験室等の実験環境上無理な実験室での開放は除外する

2) 次の項目については，別添「学生の行動制限の強化について」（2020.7.15更新）に従うこと

a) 健康管理事項の厳守

b) 県外・海外への移動

c) 各実習等の実施

3) 1都3県（埼玉県，千葉県，東京都，神奈川県）及び新規感染者が発生している地域からの訪問者との面会や会合は慎重に判断すること

4) 授業担当教員，指導教員及び受講学生は，本学が指定する「感染防御」に関する教育を予めe-learningにて受講すること